

特色ある教育と充実の設備



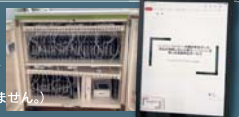
制服
変わらぬ制服は、薄とした行まいを見せ、真和の校風を表しています。希望する生徒はスラックスを選択することもできます。

生徒の多様な学びを支える ICT 環境

真和中学・高等学校では、ICT環境整備も積極的に進めています。生徒が主体的に学ぶこと、生徒同士が様々な条件下でも対話ができること、そしてさらに、深い学びへと進むこと、これらを支援するものとして様々な学習シーンで使われています。

タブレットパソコン

中学生全員に一人1台を配備。
(保護者負担はありません。)



Wi-Fi環境の整備

校舎内のあらゆる場で使えます

電子黒板型プロジェクター

中学校の全教室に設置

導入しているアプリケーション

学習者用デジタル教科書

国の研究指定で実施する「学習者用デジタル教科書」の活用(中1英語からスタート)



enageed

難関大学レベルの探究型学力を身につけます。



スタディサプリ

一人ひとりの基礎学力向上をめざします。



GoogleWorkspace for Education Fundamentals

遠隔も簡単。ネット上の学習プラットフォームを実現します。

Apple School Manager

タブレットパソコンを安心して自由に使えるように最適に管理します。

©リクルート

MCC 進路を強力サポート 進路情報メディアセンター

Shinwa Media Center for Career Information

高校3年生のフロアに、進路情報に関するあらゆる情報を揃えて、「進路情報メディアセンター」を開設しました。進学に関すること、キャリア設計の参考になること、様々な資料を取りそろえています。生徒が自由に活用できるタブレットパソコンをはじめ、TV会議システムとともに、新しい情報拠点機能を備えます。また、大学の先生や卒業生の出前講座なども開催しています。

探究型授業の取り組み

大学入試とその先を見据えた真和のキャリアプログラム

真和中学・高等学校では、人間性、向学心、社会貢献への意欲をあわせ持つ生徒を育成するために探究型授業にも力を注いでいます。授業の中で磨かれたその感性や知識を基に、「マイナビキャリア甲子園」、「科学の甲子園」、「日本数学オリンピック」へのチャレンジが生徒と教師が一丸となっておこなわれています。

科学の甲子園

高校生がチームで理科・数学・情報における複数分野の競技を行う、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が主催する大会。



真和高校は、熊本県代表としてすでに4回、全国大会に出場しています。

日本数学オリンピック

国際数学オリンピックに派遣する選手を選考するための大会。

毎年積極的に参加し、本校が県大会の会場校になっています。



クイズ研究会

生徒達の強い要望で誕生したクイズ研究会。結成初年度にいきなり県大会優勝して、全国クイズ選手権にTV出場したことも記憶に新しいできごとでした。



マイナビキャリア甲子園

社会における様々な課題を解決するためのビジネスプランを競う大会。



探究学習の成果として希望する生徒で挑戦している本大会。毎年2000チームくらい的高校生チームが参加しますが、2021年度大会はついに総合優勝しました！



よりよいジェンダー平等をめざして

キャリア甲子園で優勝した本校チームが取り上げたテーマは「生理的貧困」。優勝をゴールとせず課題解決に向け、まず学校を変えていきました。校内のすべての女子トイレに生理用品を常設化することを実現しました。「生理的貧困」を単なる経済的な問題としてだけでなく、その根底には女性の生理に対する無理解や、ジェンダー平等にかかわる意識の低さにあるという、生徒たちの訴えが学校全体を動かした結果です。

真和中学・高等学校 創立60周年記念 NHK交響楽団 演奏会

日本を代表するNHK交響楽団のトップメンバーによる創立記念演奏会をおこなっていただきました。

会場の熊本城ホールは真和中学・高等学校の生徒たちだけのために貸切られ、アイネクライネナハトムジークはじめ、定番の交響曲第40番など、モーツァルトの名曲をたっぷり聴かせていただきました。途中では、様々な楽器の響きの違いについて解説をいただきながらの演奏もあり、楽しい雰囲気での創立記念演奏会となりました。

この記念演奏会は、N響の皆様はもとより、卒業生や保護者の皆様の多大なるご尽力によって開催することができました。とても貴重な体験をすることができました。

